



私たち、アースドクターです。

- 会社概要
- 仕事内容
- 業務紹介
- 新入社員研修 ほか

会社名	川崎地質株式会社
沿革	1943年：合資会社川崎試錐機製作所を創立 1951年：川崎ボーリング株式会社に変更 1970年：川崎地質株式会社に変更 2020年：創業77年

## 企業理念

人間社会と自然環境との共生、安全と安心を  
技術をもって社会に広く貢献すること

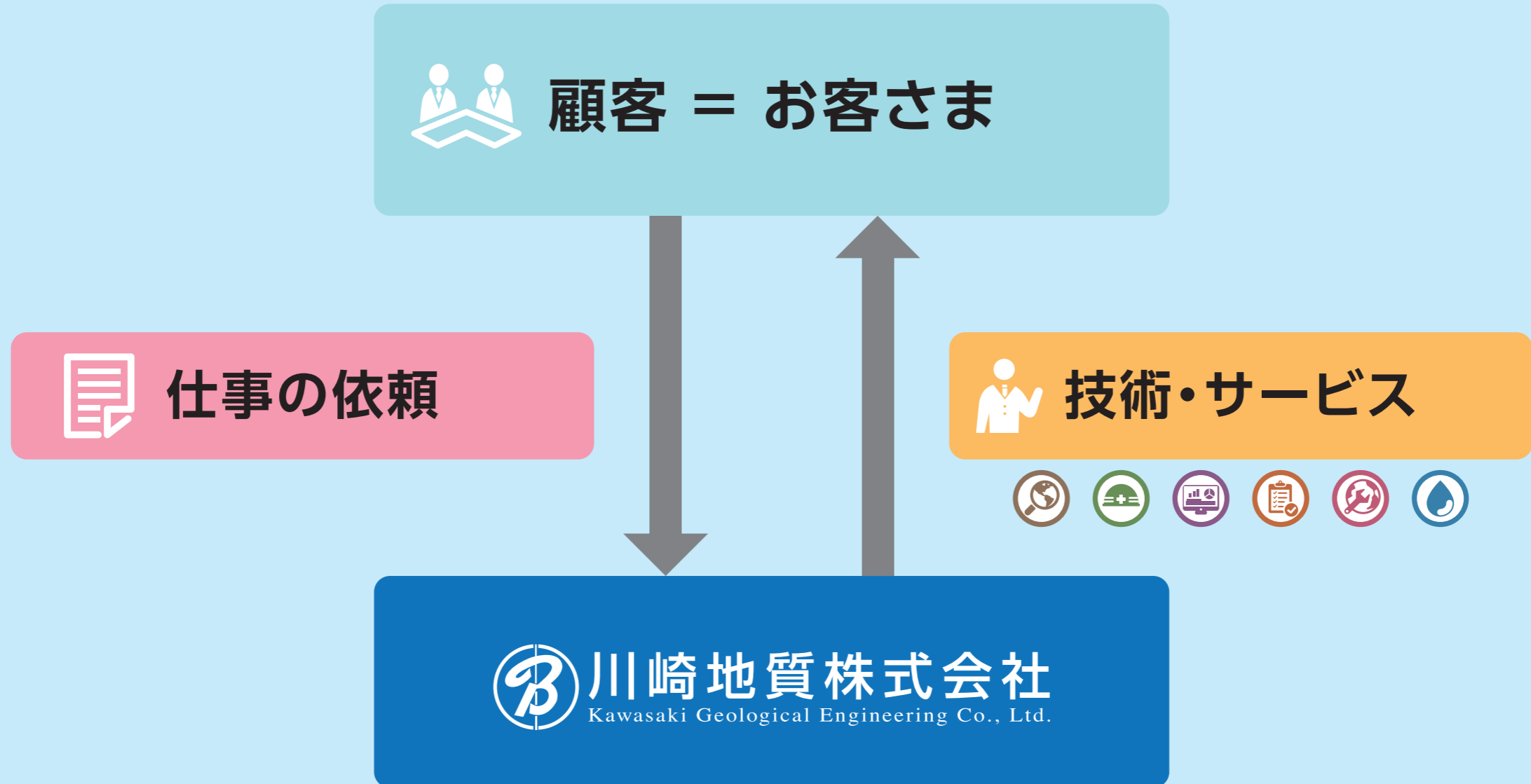
## コーポレートスローガン



Earth Doctor (アースドクター)



ベトナム・ハノイ駐在員事務所





# 地質コンサルタント

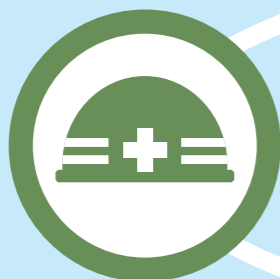
基幹技術：計測・探査・解析



海洋・資源・エネルギー



メンテナンス



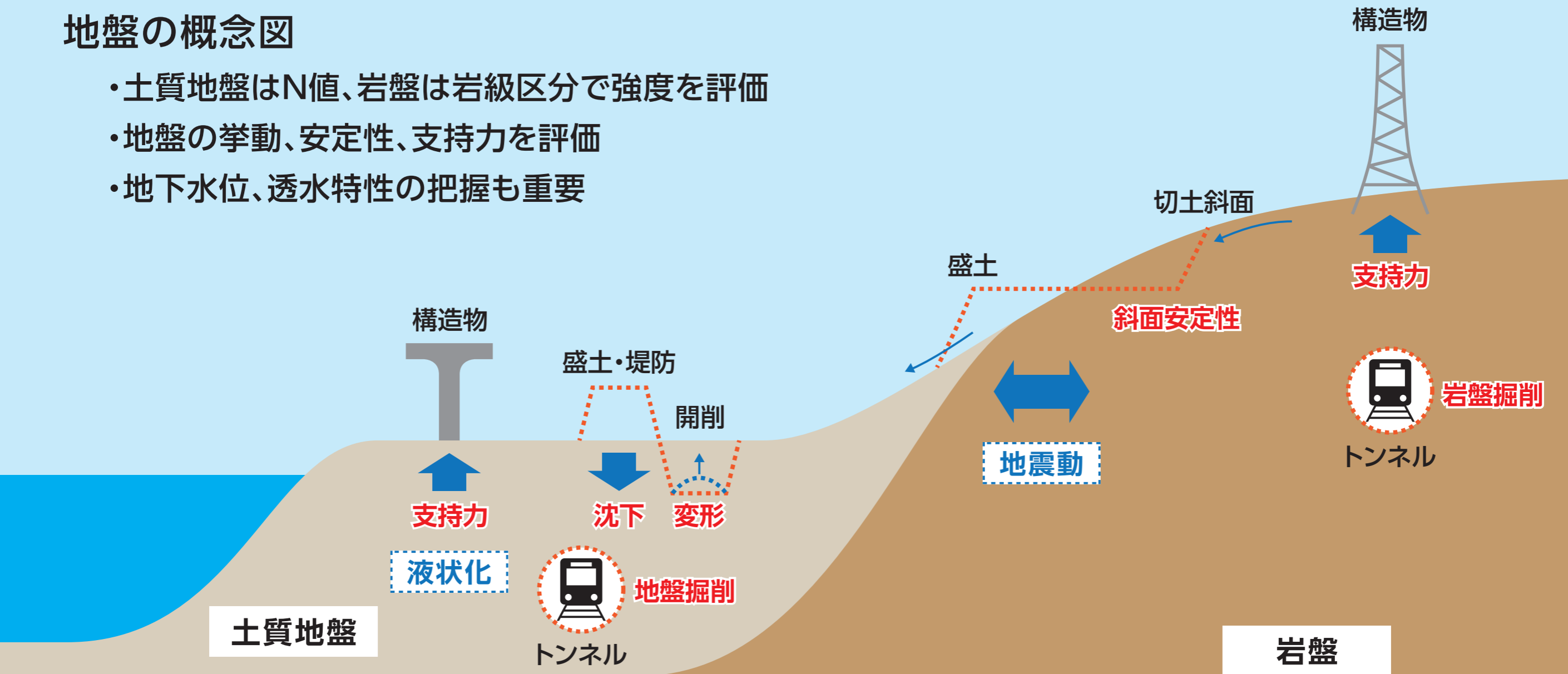
防災・減災



地盤・環境

## 地盤の概念図

- 土質地盤はN値、岩盤は岩級区分で強度を評価
- 地盤の挙動、安定性、支持力を評価
- 地下水位、透水特性の把握も重要



## 陸上のボーリング調査



## 海上のボーリング調査

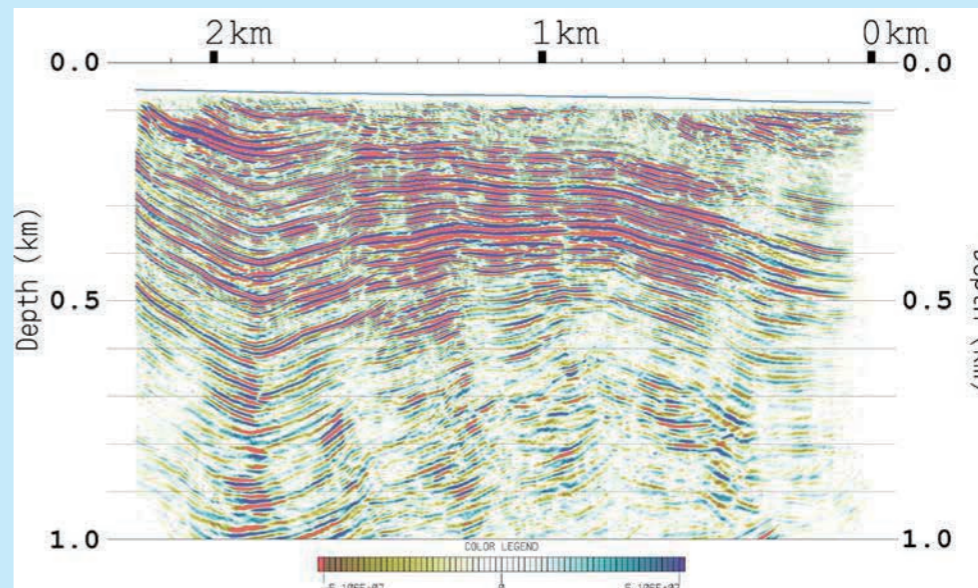




### 室内試験(物理・力学)



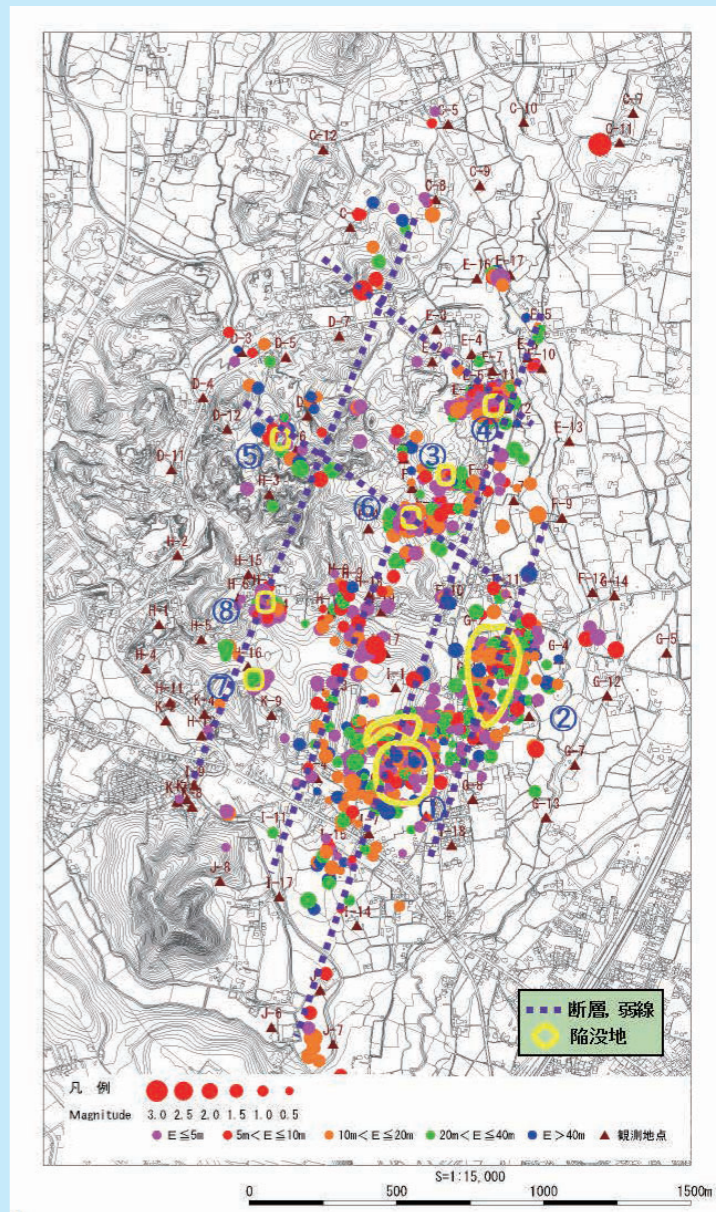
### 孔内検層、物理探査



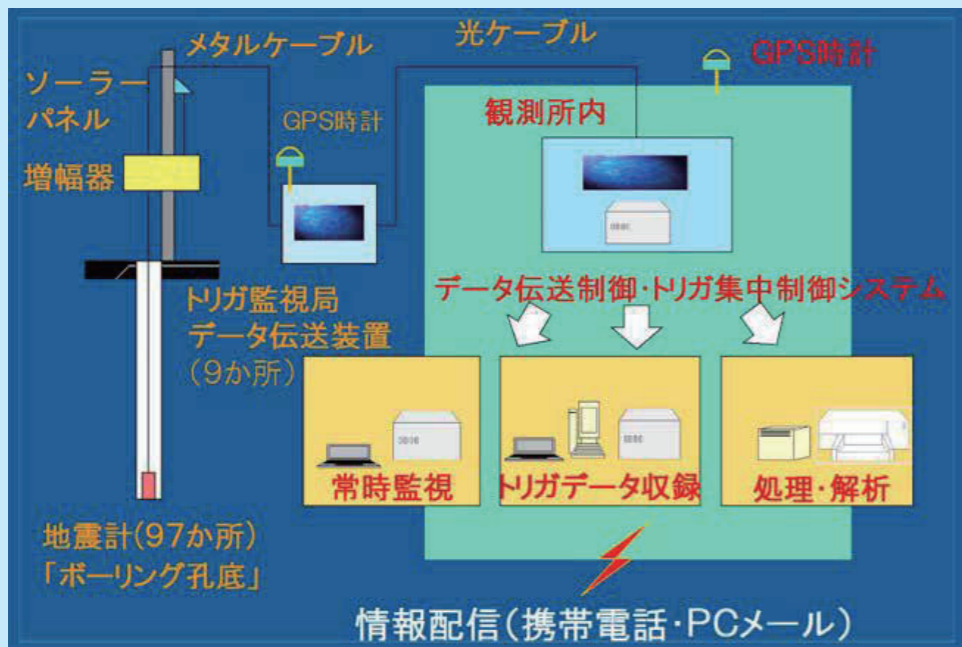
平常時の防災関連業務と自然災害発生時の緊急対応



# 大谷石採取場跡地・空洞陥没モニタリング (岩盤破壊・陥没等)



## 地震計による遠隔集中監視

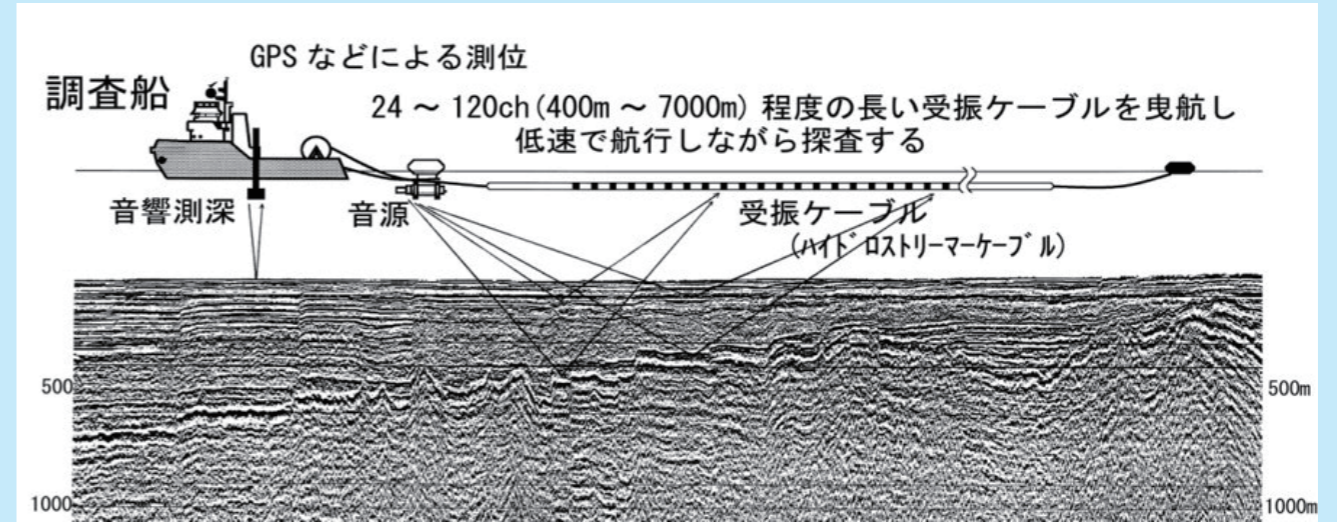


地震計(97か所)  
「ボーリング孔底」

情報配信(携帯電話・PCメール)

## 海洋調査—音波探査、測深

- 海底地質構造の把握
- 海底活断層調査
- 海上構造物の基礎調査
- 海底トンネル等の概略調査
- 海底資源



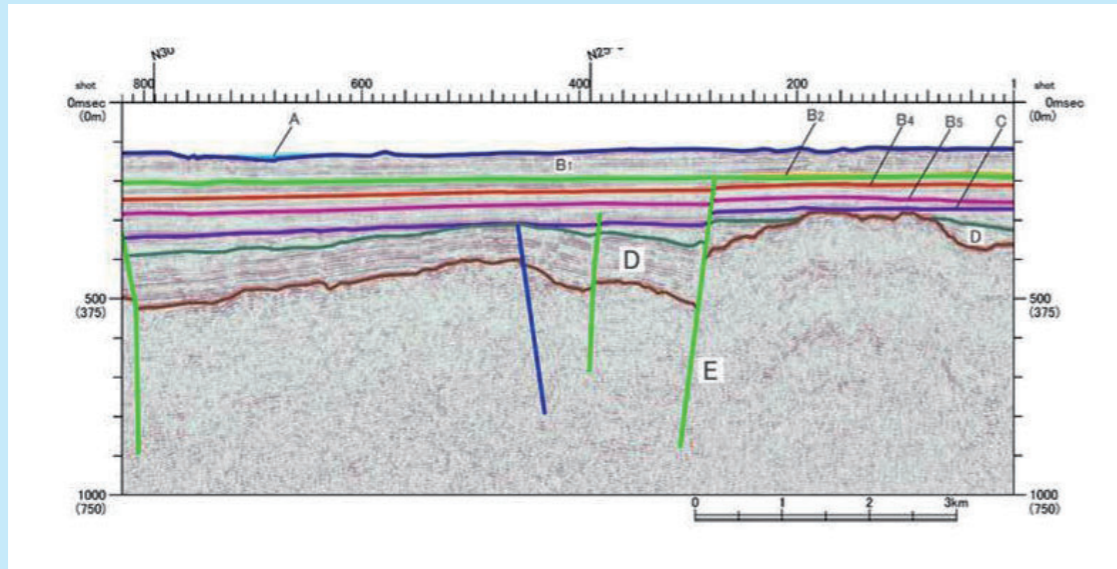
調査船



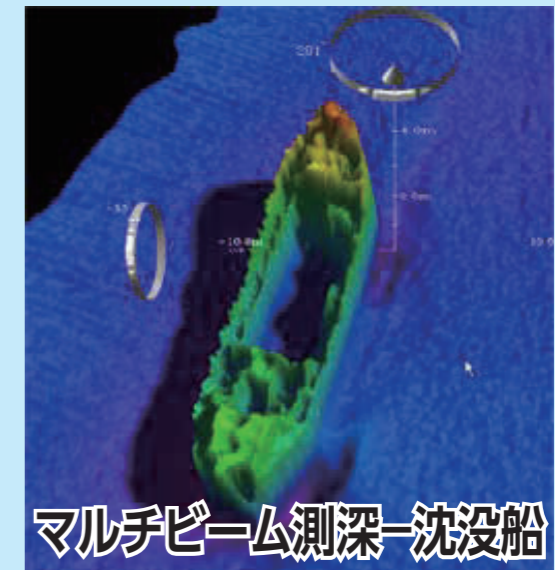
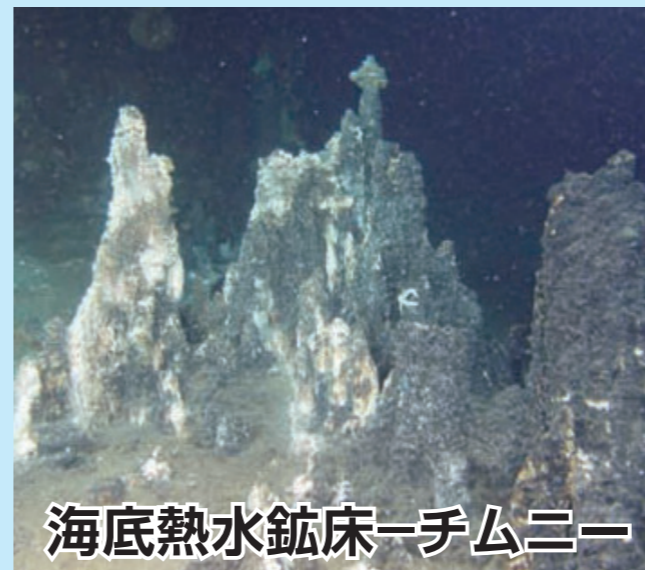
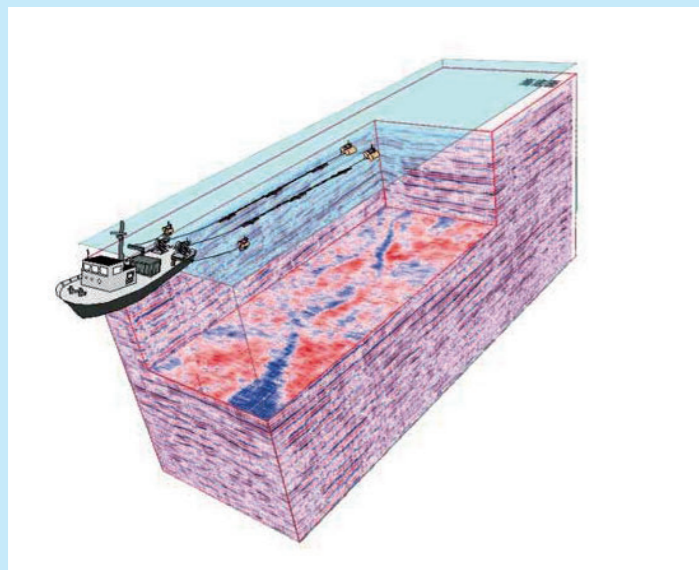
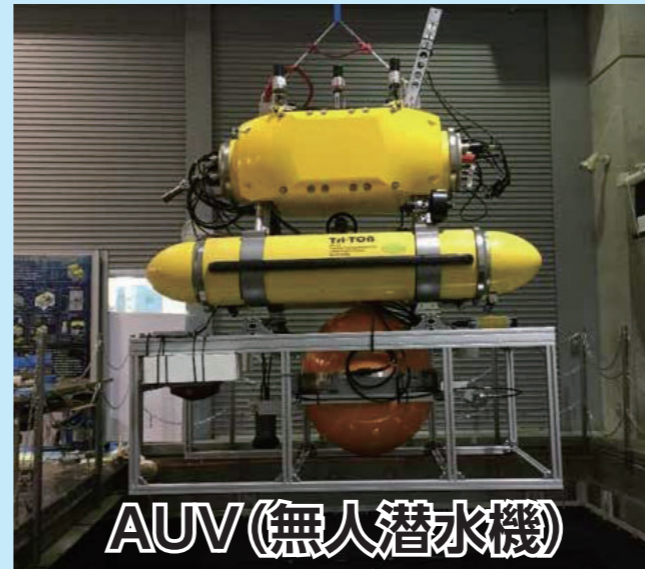
受振ケーブル展開状況



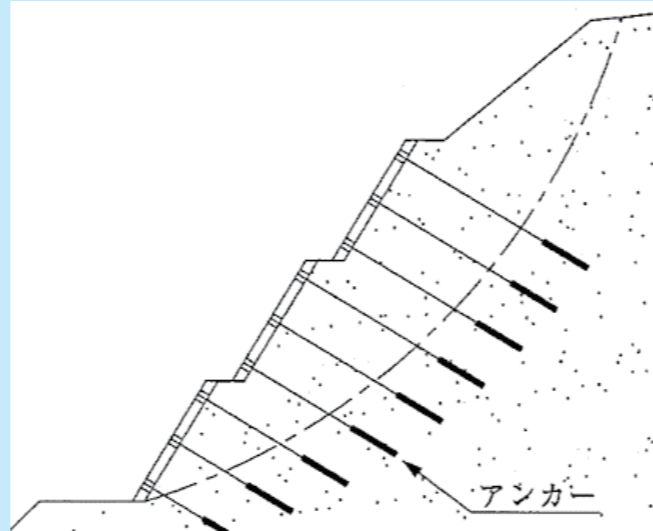
音波探査の結果—反射断面図(2次元、3次元)



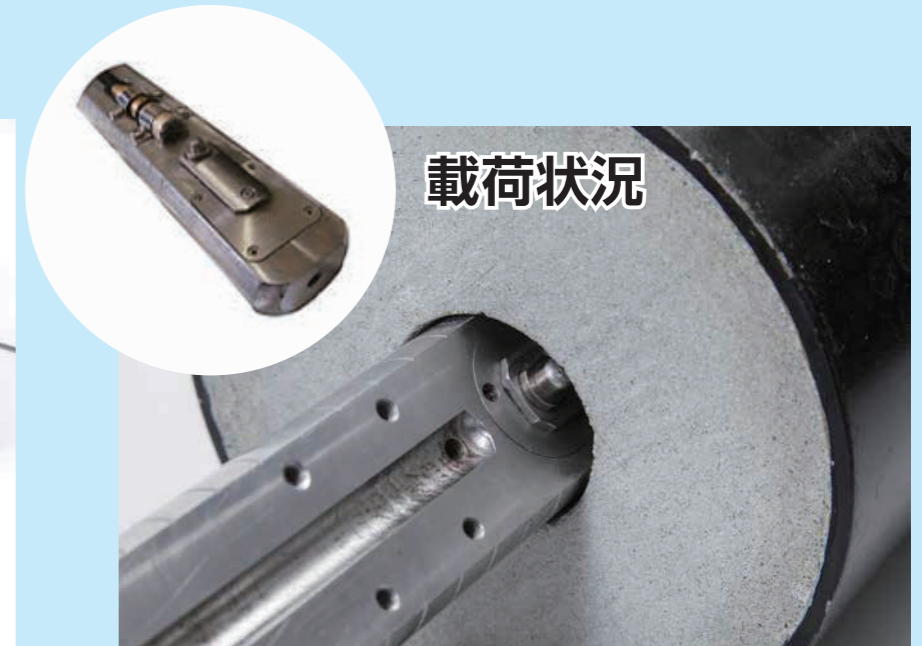
音響測深—マルチビーム測深



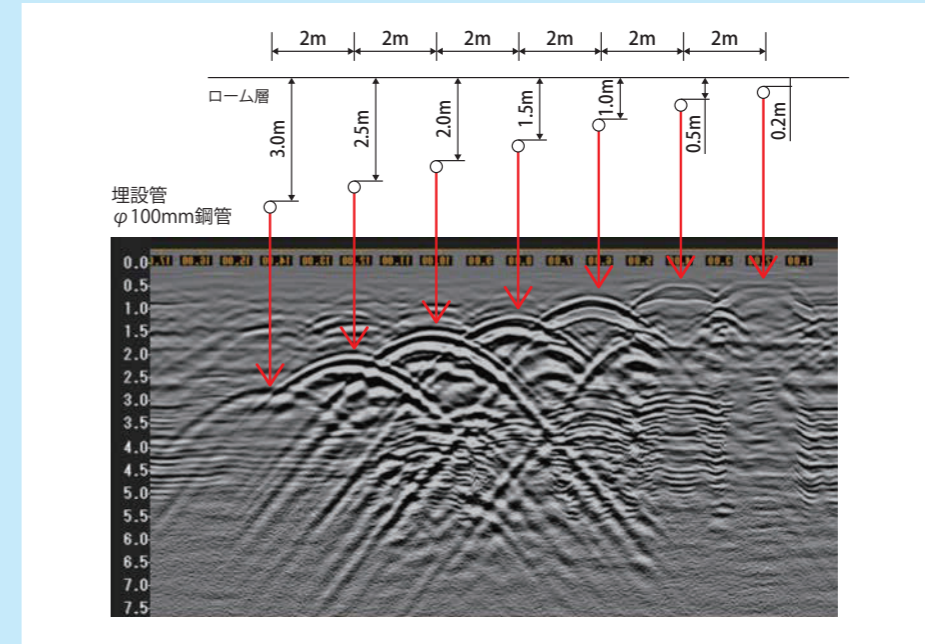
### SAAM (アンカーのメンテナンス)



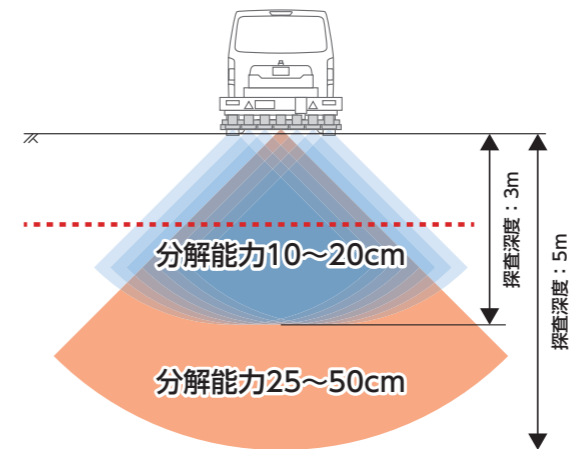
### 孔内局部载荷試験 (GoTEN; コンクリートの劣化診断)



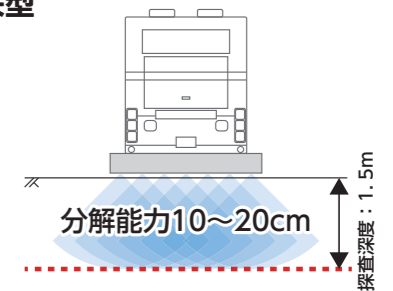
# 車両牽引型マルチチャープ



当社保有機



従来型



## 入社1年目の流れ

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
①		②			③		④		⑤			⑥
▶入社時研修					▶現場実習			1年の総括・発表◀				
	▶業務の計画					▶室内試験・データ整理						
	▶社内技術研究発表会(全社)					▶設計・施工への利用						

- 入社時研修終了後、配属された事業所に赴任。
- 事業所では、受注業務などの実務を先輩社員とともに実行することで、技術・技能・知識・マナー・取組み姿勢などを習得。

### [その他]

- 階層別(主任、課長代理、課長、部長)の研修を実施。
- 新入社員の教育係となる入社2~10年目の社員を対象に『OJTリーダー研修』を実施して、教育者の育成を実施。
- 資格取得支援、学協会における論文発表における指導を実施。
- 学協会などの団体が主催するセミナー・講習会などにも適時参加し、基礎技術や先端技術について学習。



# 新入社員研修 談話会、業務体験：4月



談話会



地盤分野



メンテナンス分野



海洋探査

新入社員研修 業務体験：4月、業務計画：6月



秩父巡検



秩父巡検



秩父巡検



業務計画

# 新入社員研修 現場実習①:9月



KY活動



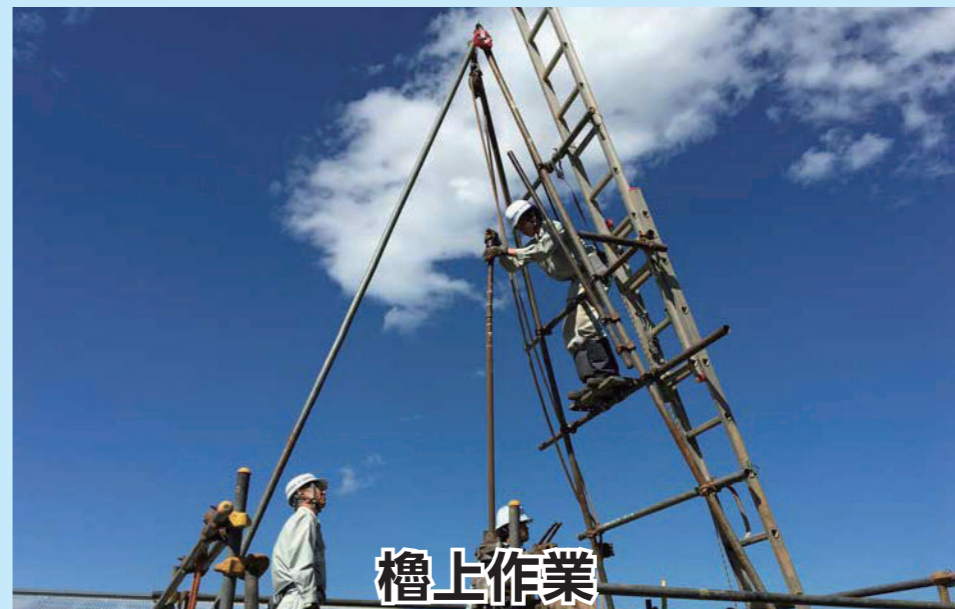
安全指導



荷下ろし



足場仮設





コア取出



コア保管



コア観察



地下空洞観察



# 社内技術研究発表会



- 土木学会
- 地盤工学会
- 物理探査学会
- 日本地質学会
- 日本応用地質学会
- 日本地すべり学会
- 砂防学会
- 建築学会
- 全地連技術フォーラム

**学会活動は情報収集や人事交流の貴重な場  
積極的に学会発表を行って、技術者の幅を広げよう！**



●コンサルタント技術者としての知識はOJTで学んでいきます

だから、心配しないでOK！

●在学中から準備できること・学べること

地質コンサルタントとしての姿勢・資質

- 論理的に根拠をもって説明できる姿勢
- 説得力・安心感のあるプレゼンテーション

プロフェッショナルを目指して

- 現場を歩き、観察する眼力と体力(地質図の作成・解釈)
- 問題を解く力 ⇒ 問題を見つける力

●地質コンサルタントは、  
フィールドと土木設計・施工者をつなぐ非常にやりがいのある仕事

一緒に働きませんか？